

2025 年度

第 1 回 放送番組審議会議事録

日時 2025 年 7 月 29 日（火） 15：00～16：30

場所 おりベネットワーク 大会議室

放送番組審議委員

委員長

多治見商工会議所 専務理事 長江 信之 様

多治見市役所 企画部 秘書広報課 課長 近藤 信介 様

土岐市役所 秘書広報課 課長 鈴木 伸重 様

瑞浪市役所 シティプロモーション課 課長 加藤 昇 様

瑞浪市観光協会 事務局長 日比野 智美 様

川本製陶所 美濃焼おかみ塾 藤田 ちぐさ 様

学校法人廣池学園麗澤瑞浪中学・高等学校入試・広報課 課長 鳥海 祥 様

計 7 名

事務局

代表取締役社長 伊神 和浩

常務役 清水 勝也

メディアサービス部 部長 佐伯 さほり

G 長 大西 明子

越野 美生

審議事項（番組視聴）

- 1) 特別番組 夢をもとう！～南姫小 DREAM. Project～ [27 分 45 秒]
- 2) おりベ情報局 2025/5/3～放送分 [29 分 30 秒]
- 3) 地元のギモン研究所～三大陶器祭り土岐美濃焼祭り・パレオパラドキシア～ [14 分 30 秒]

1) 特別番組 夢をもとう！～南姫小 DREAM. Project～ [27 分 45 秒]

<長江委員長>

付箋に夢が貼ってあり、児童の夢を少し先に叶えさせてあげる・体験させてあげるとい
うのは素晴らしい番組だと実感しました。こういった番組が毎月あると良いなと思
います。

<加藤委員>

校長先生の熱い思いが伝わってきました。
子どもたちも素直でイキイキしている状況等、上手く考えて撮影されていて良いと思
います。

<近藤委員>

“子どもと校長先生の関係性”や“子どもと親の思い”などがよくわかりコミュニティ放送として非常に良い番組だと思いました。

他の学校でもやってみたらどうかと思うくらい素晴らしかったです。

<鈴木委員>

地域の人・そこにいる人たちが放送に出て、自分たちのことを語って、見た人がつながりを持つローカルメディアならではのメリットが出たとっても良い番組でした。

<鳥海委員>

小学生はどこの学校の子でも夢を持っています。子どものこういった姿を見ると、やはり感動するし、元気をもらえるので密着系はもっとやってほしいです。

<日比野委員>

校長先生が先頭に立って子どもたちが意見を吐き出す場所を作っていることが素晴らしいです。違う職種で親御さんが関わられている仕事、学校区内で気になっている職業など、もう少し番組を広げられるのではないかなと思いました。

<藤田委員>

子どもたちの夢の中に「校長先生と教頭先生が長生きしてほしい」という夢があり、本当に子どもたちが校長先生と教頭先生が大好きなんだというのが伝わってきました。

2) おりべ情報局 2025/5/3～放送分 [29分 30秒]

<長江委員長>

「大好き！グルメ街道」は、肉を鉄板にのせる時にジューという音が出ていませんでした。また、ビールの泡がリポーターの口に泡がつくとやっぱりこのお店行きたいなと思います。店主に次のおすすめのお店を紹介してもらいリレー方式も面白いと思いました。

<藤田委員>

店長さんが若い方たちに広めたいと話していたのでお店の情報を載せる際、InstagramのQRコードも載せてあげるとすぐ情報を見られるのではないかと思いました。「おーりーと行く！」では、滑り台の上に子どもがいるのにお母さんに話しかけていました。危険性があるということをリポーターは理解してほしいです。

<日比野委員>

多治見のお店であれば土岐・瑞浪の人にもわかりやすいように、新規店ならオープンへの思い、老舗店であれば創業何年で人気の秘訣などの情報を織り交ぜてほしいです。「おーりーと行く！」は、目的やおーりーが交流に行っているというコンセプトが見えないまま聞きに行っているようにみえました。

<鳥海委員>

「おーりーと行く！」と「消防署」の紹介は印象が薄かったです。消防署は名物署員、この署のこの人がすごいんだぞというのがあると興味を惹かれます。グルメは1店舗ではなく2店舗くらいが丁度よいと感じました。

<鈴木委員>

お酒が飲めない人は、お酒ありきで話されると関係ないなと思ってしまいました。

<近藤委員>

全体的に非常に良い番組だなと思いました。「おーりーと行く！」については、リポーターのキャラが立っていなかったのもっと振り切ってほしいです。「消防署」は、消防署が行っていることや市の中での役割を署員が説明していたのは説得力がありよかったです。「大好き！グルメ街道」については、リポーターの伝え方が上手いなと思い、お店に行きたいなと感じました。

<加藤委員>

「消防署」は、訓練の情報をあまり見る機会がないので取り上げてもらうことで大変な仕事をしていることがわかりました。実際の訓練以外にも学校や企業へ訪問して活動している姿もわかり、消防署・消防職員の役割・仕事を上手く伝えられていたと思います。「大好き！グルメ街道」については、飲み放題の有無や総額いくらかくらいかスタジオトークでも良いので情報を入れてもらえると行きやすいです。

3) 地元のギモン研究所～三大陶器祭り-土岐美濃焼祭り-・パレオパラドキシア～

[14分 30秒]

<長江委員長>

調査員が何のためにゾウの仮面をつけているのかわからなかったので「〇〇だゾウ」や、喜んだ時に「パオーン」など言って欲しいです。番組としては疑問を解決してくれて面白く見られましたが何より仮面が気になりました。

<鳥海委員>

美濃焼・パレオパラドキシアどちらも面白かったです。土岐美濃焼祭りは、外国人や遠方から来た方に同行して美濃焼と人々の出会いのコラボが見られると感動するかなと思いました。

パレオパラドキシアは、発見のところから説明があって非常に面白かったです。

<鈴木委員>

土岐美濃焼祭りは、土岐市の一大イベントですが、色々な人の声を届ける切り口が新たな魅力が発見できるなど気付かされました。パレオパラドキシアは、学術的なポイントではなく、地域の方の関わりが発信できるのは映像の力であり、コミュニティ放送の良さだなど思いました。

<近藤委員>

土岐美濃焼祭りは、最初の疑問に対して、答えが明確ではなかったと感じました。パレオパラドキシアは、紹介の仕方が非常に良かったです。知らなかったのを見に行きたくなりました。

<加藤委員>

良いところに視点を置いていただいたな、よく研究されたなど思いました。我々の知りたいこと、知らないことが番組で知れる良い構成でした。3市には資源がたくさんあるので視聴者・おりべスタッフ・豊富なネットワークから題材を研究してほしいなど思いました。

<藤田委員>

美濃焼祭りは、地元の人からすると道も混むし、近寄り難いイメージでしたが遠方から買いに来ていることがよくわかりました。ゾウの仮面は他に可愛いのはないのでしょうか。

<日比野委員>

三大陶器祭りというのを知らなかったなのでその点をもっとPRしてほしかったです。パレオパラドキシアは、発見時のことをリアルに伝えてもらうことができ良かったです。

<長江委員長>

土岐美濃焼祭りは、出店者を取り上げる際に地元以外のブースを映していたので、もっと地元のブースを映し出してほしかったです。今後も、3市の様々な疑問を解決・解明していただく番組を作ってください。